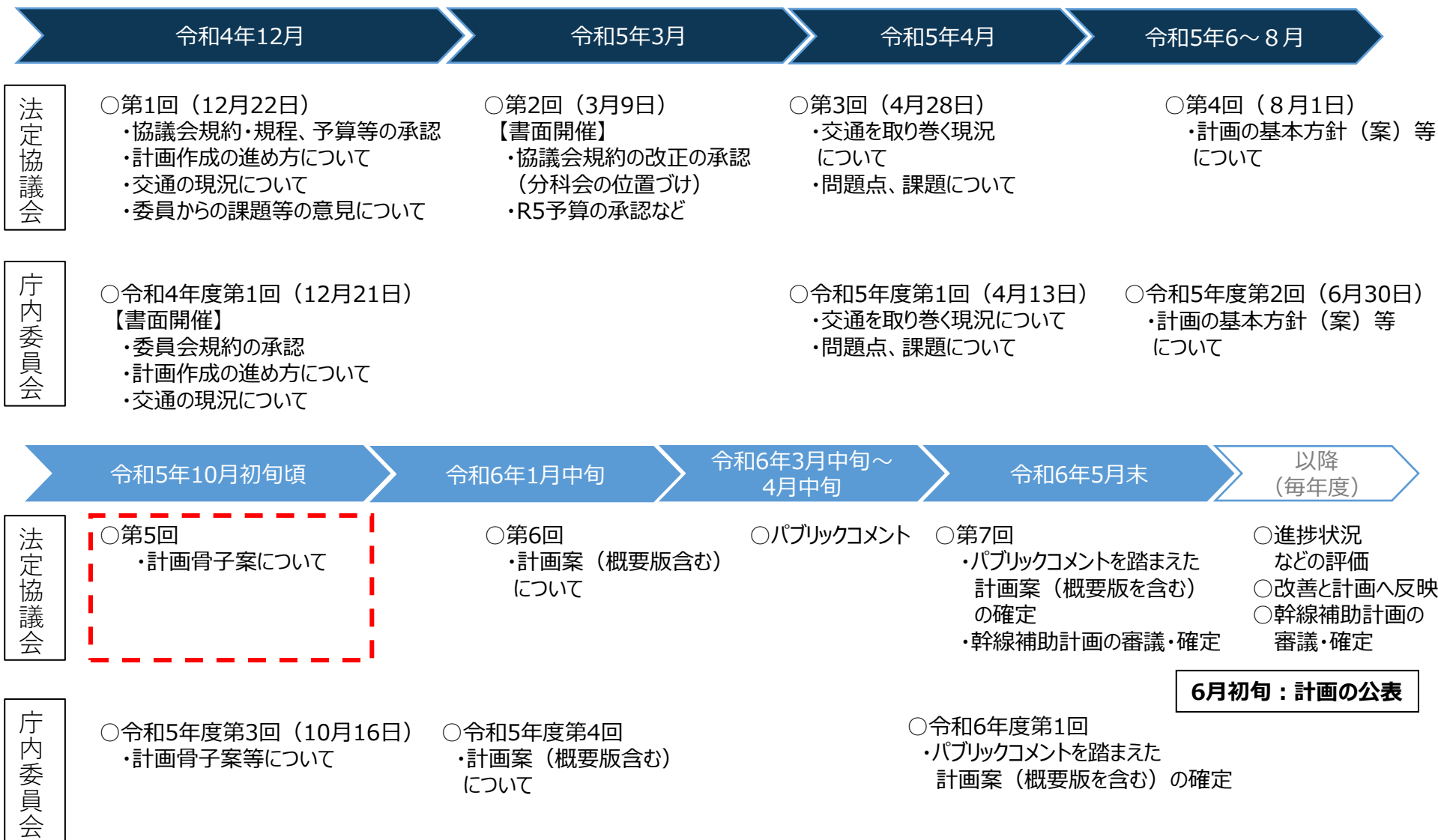


# 協議会・庁内委員会の進め方等について

# 協議会・庁内委員会の検討内容と進め方



# 前回協議会での主な意見と対応

## 第4回堺市地域公共交通活性化協議会（令和5年8月1日）

番号	前回資料該当箇所	今回資料該当箇所	意見等の内容	対応	委員名
1	資料5 計画の基本方針（案）等について	資料2（P.9） 評価指標・モニタリング指標	評価指標案についていくつかの目標を評価する指標がないものがあるように思える。例えば環境の軽減に関し、評価指標案の中に含まれてないのでは。	評価指標については、計画全体の取組の達成状況を把握する指標として設定しています。なお、「環境負荷の低減」については、「運送部門での温室効果ガス実排出量」をモニタリング指標として設定します。	谷内委員
2	資料5 計画の基本方針（案）等について	資料2（P.9） 評価指標・モニタリング指標	「多様な関係者の連携」を評価するのは非常に難しいが、関係者の連携が密に行われていることを示すような評価指標を考えてもいいのでは。	「多様な関係者の連携・協働」については、「多様な関係者が参画する会議の開催回数」をモニタリング指標として設定します。	谷内委員
3	資料5 計画の基本方針（案）等について	資料2（P.10） 目標達成に向けての役割・推進体制	計画推進体制とあるが、体制なので会議体の役割分担まで書いた方がいい。	会議体の役割と関係を追記しました。	波床会長
4	資料5 計画の基本方針（案）等について	資料2（P.6） 計画の基本方針と目標	方向性、目標について整理をした方がいいのではないか。また、目標は方向性に対して1対1で対応させることは難しいのではないかと。	方向性と目標について再整理しました。なお、1対1の対応ではなく、方向性と目標の関連が分かるよう、順番と配置を行いました。	松中委員
5	資料5 計画の基本方針（案）等について	資料2（P.6） 計画の基本方針と目標	「外出機会の創出」と「移動目的の創出」は何が違うのか。移動目的があるからが外出するのであって言葉が違うだけではないかと。	「外出機会の創出」として整理しました。	松中委員